

平成20年度市政懇談会での意見と回答

■都市計画

意見等の内容	回答	担当課
<p>・園部町宮町の交差点の整備について、国土交通省と協議して平成22年度を目標に整備すると聞いているが、どの程度進展しているのか。市独自で負担する予算は計上されているのか。</p>	<p>・園部町宮町交差点の整備については、国土交通省が事業主体となり国道9号道路整備事業として実施する事で協議を済ませています。道路整備にあつては南丹市が進める本町土地区画整理事業、街路事業の上本町佛大線の整備と関連し一体的に進める事業です。現在、一連の道路用地の確保に努めている状況であり、工事着手年度は平成22年度を予定しています。</p>	<p>都市計画課</p>
<p>・本町の再開発で、どこに集合店舗が出来るのか。莫大なお金が投資されたのだから、わかり易い説明をして欲しい。</p>	<p>・本町土地区画整理事業は、平成14年度から事業着手し完了を平成23年度と計画しており、事業進捗率は約70%です。にぎわい拠点施設の計画については、事業区域のほぼ中心に換地した市有地を活用し、施設の構想は南丹市商工会、地区住民で構成されるまちづくり協議会、そして行政の三者で施設検討の委員会を組織し、協議いただき中心市街地に相応しい施設を目指します。</p>	<p>都市計画課</p>
<p>・老朽化したJR八木駅舎をどのように考えるか。また、八木駅西土地区画整理事業の現状は。</p>	<p>・JR八木駅舎の取り扱いについては、八木駅西土地区画整理事業の事業推進においての整合等一体的な整備が望まれ、JR・国・府・地元との協議を進めなければなりません。また、駅東口や国道9号を含めたまちづくりが必要です。八木駅西土地区画整理事業においては、事業実施に向け、関係機関との協議を進めています。</p>	<p>都市計画課</p>
<p>・八木地域の企業進出に合わせて、住宅地の開発が出来ないか。</p>	<p>・企業進出に合わせた住宅地の開発については、地域の核となる健全な市街地の形成、定住促進のまちづくりを進めており、土地区画整理事業を推進しています。現在、小山東町・内林町土地区画整理事業において整備された良好な宅地を供給しています。八木地域においては、人口減少対策の取り組みとして、多くの若い人、子ども達に住んでいただくことが必要であり、吉富駅西・八木駅西両地区で土地区画整理事業の取り組みを進めていただいています。</p>	<p>都市計画課</p>

<p>・JR園部駅東口の整備が行われていない。すでに嘆願書も出しているが小学生の通学路になっているため、複線化の完成に合わせて東口から国道9号までの間を大型バスが離合できるよう駅前整備をして欲しい。</p>	<p>・園部町向河原団地から小学生が府道と園部駅を通り園部第二小学校まで通学しており、通学通勤者の安全確保についての要望を受けています。駅東口の周辺整備が重要であり、府道の歩道整備やJRの管轄である駅前広場、国道9号の交差点整備等課題は多くありますが要望を続けていきます。</p>	<p>都市計画課</p>
<p>・平成台3号地の上にある児童公園に草が生えており、子どもが遊べない。もっと活用できる児童公園にならないか。</p>	<p>・小山東町土地区画整理事業区域内の小山東町2号公園については、外構等周辺整備工事は完了していますが公園施設整備は、未了であります。街区公園の整備については、順次計画的に実施に向け取り組みます。</p>	<p>都市計画課</p>